

# ロジガード株式会社

## 2025年6月期第1四半期 決算説明資料



## サマリー（25年6月期 第1四半期の業績指標） P2

## 01 25年6月期 第1四半期 事業環境 P3 – P4

-25.6期 第1四半期の事業環境

## 02 25年6月期 第1四半期 施策振り返り P5 – P17

-売上高増減の明細

-主な売上原価等の増減の状況

-主な販売管理費増減の状況

-営業利益 前期比増減要因

-製品施策の実施状況

-販売プロモーション活動

-人員計画の進捗

-クラウドサービス売上高推移

-MRRの推移

-アカウント数とチャーンレートの推移

-サービス別粗利率の推移

-弊社システムからの出荷件数と出荷点数

## 03 25年6月期 第1四半期 決算概要 P18 – P21

-損益の状況

-通期予算に対する進捗率

-貸借対照表の状況

## 04 お知らせ P22 – P24

## サマリー (25年6月期 第1四半期の業績指標)

連続増収

売上高  
546百万円

前年同期比：+9.2%

経常利益  
115百万円

前年同期比：+3.3%

当期純利益  
85百万円

前年同期比：+2.3%

連続増加

アカウント数  
1,785件

前年同期比：+7.4%

過去最高

2024年9月  
MRR※  
141百万円

前年同期比：+9.4%

※MRR…Monthly Recurring Revenueの略で毎月継続的に得られる収入のこと

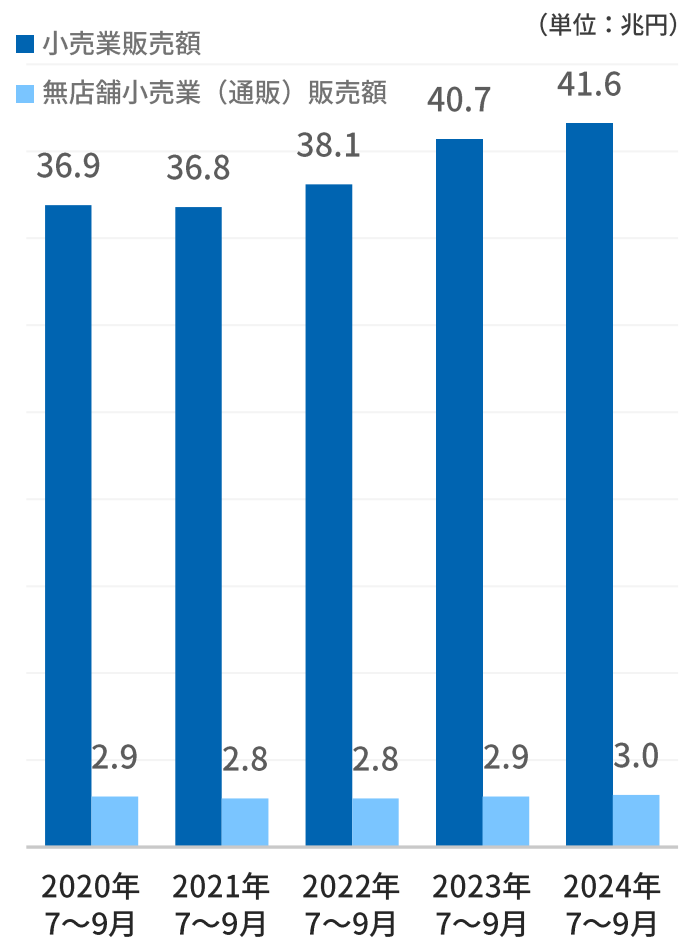
# 01 25年6月期 第1四半期 事業環境

-25.6期 第1四半期の事業環境

## 25.6期 第1四半期の事業環境

- ▶ 世界情勢：前期に引き続き、ウクライナ・中東地域の緊張状態は継続。欧米の高い金利水準の継続や中国経済の減速、円安や物価上昇等、国内経済の先行き背景に不透明な影響を与えている。
- ▶ 国内経済：円安進行による輸入品価格の高騰、本格化する人手不足等を背景にインフレが継続。インバウンド需要や賃上げ増加により、実質収入は増加しているが、消費者物価は上昇し、呼応するように実質消費支出も低下。右のグラフの通り、小売業全体販売額は緩やかな上昇がみられる。
- ▶ 物流業界：慢性的な人手不足の解消に向け、人材の確保と作業生産性の向上に寄与する技術導入を図り、「2024年問題」への対応を継続。加えて、「2025年の崖問題」でIT人材の不足や既存のレガシーシステムのリプレースニーズが高まり、クラウドWMSニーズが増加。

### 小売業全体販売額と 内、無店舗小売業（通販）販売額



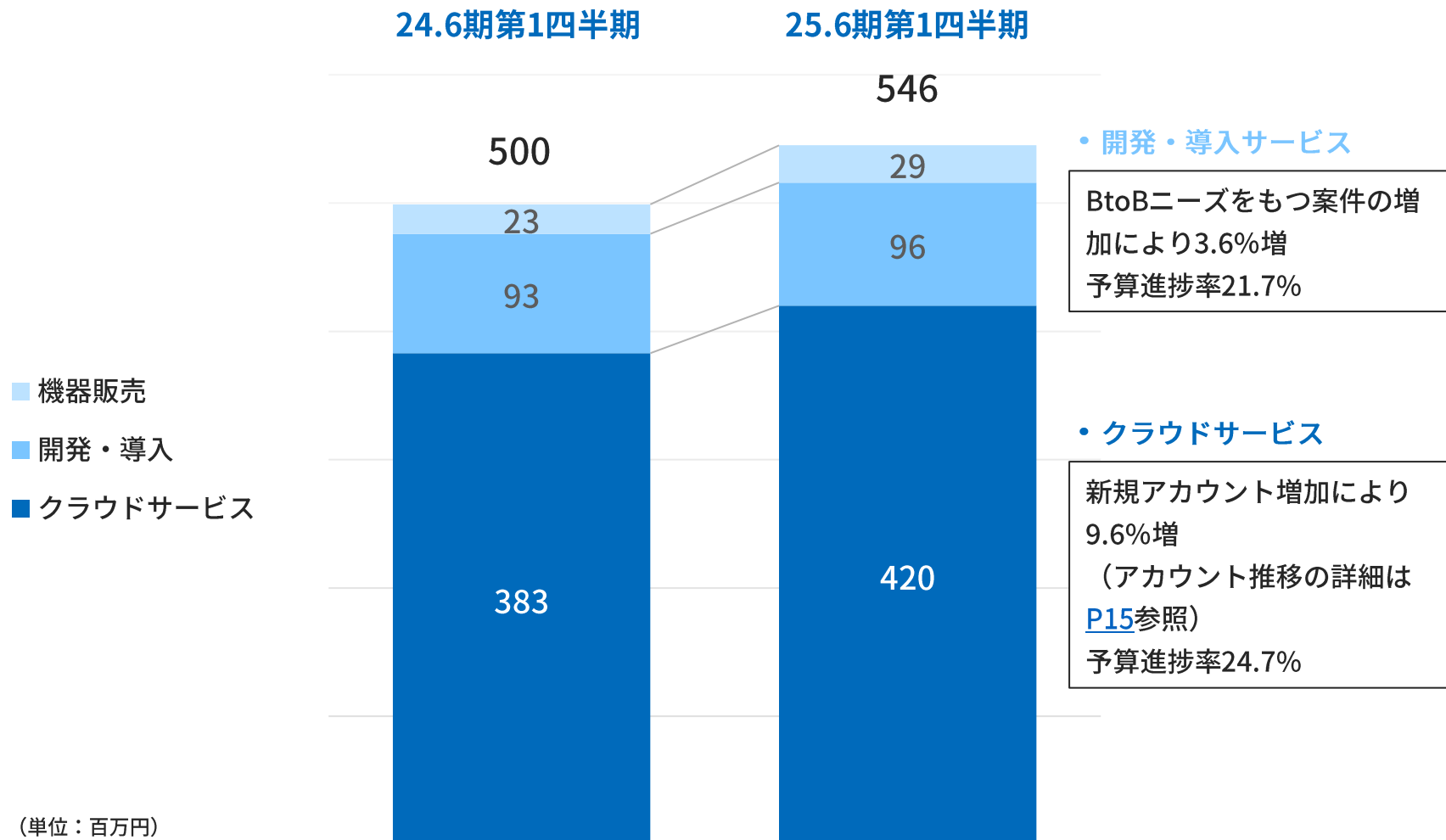
出所：経済産業省HP「商業動態統計 業種別商業販売額」

## 02 25年6月期 第1四半期 施策振り返り

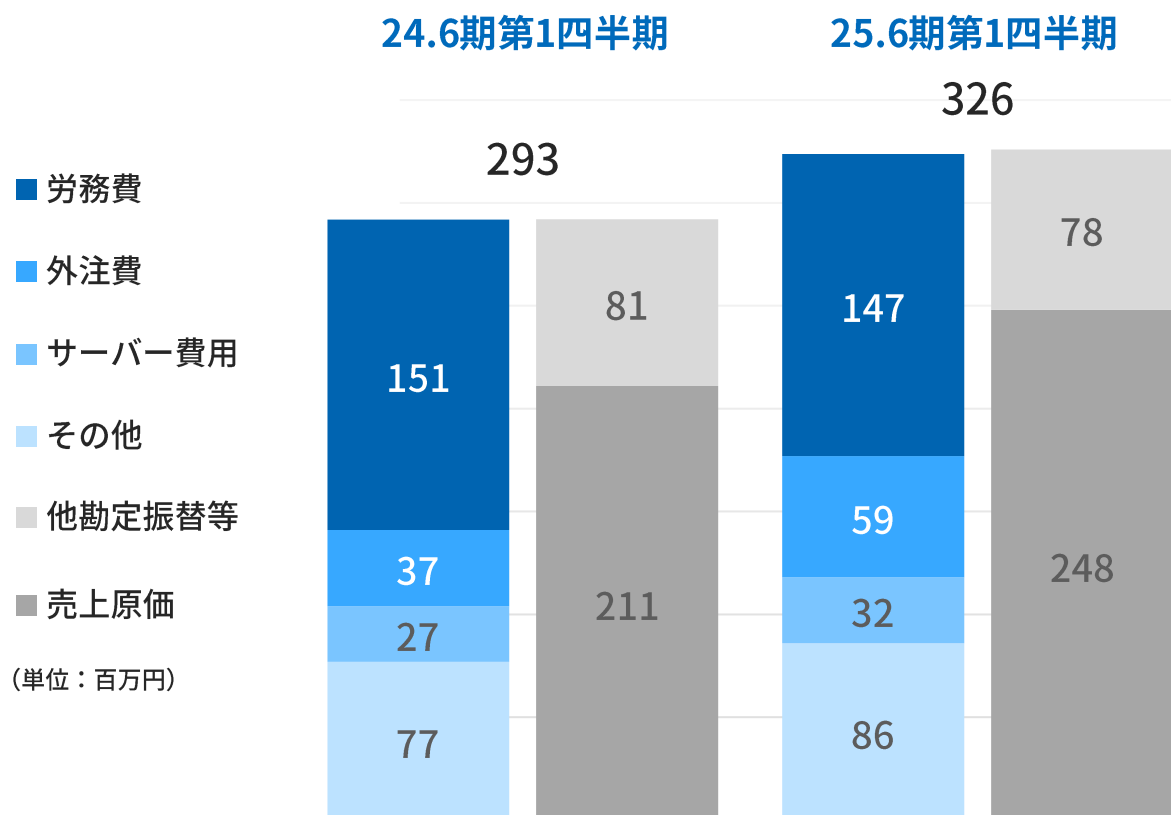
- 売上高増減の明細
- 主要売上原価等の増減の状況
- 主要販売管理費増減の状況
- 営業利益 前期比増減要因
- 製品施策の実施状況
- 販売プロモーション活動
- 人員計画の進捗
- クラウドサービス売上高推移
- MRRの推移
- アカウント数とチャーンレートの推移
- サービス別粗利率の推移
- 弊社システムからの出荷件数と出荷点数

# 売上高増減の明細

クラウドサービスの増加が牽引となり、売上高全体では前年同期比9.2%増加  
予算進捗率は24.7%



# 主な売上原価等の増減の状況



## ・労務費

人材増強により賃金は5.8%増加したが、その他の項目が減少したため、トータルで2.3%減少

## ・外注費

製品開発投資の拡大により8.7%増（下記「主な他勘定振替の状況」参照）

## ・サーバー費用

アカウント増加に伴うサーバー容量の追加やセキュリティ強化への投資により16.0%増加

## ・その他

前期にオフィス増床を行ない、賃借料が増加  
ソフトウェア資産の積み上げによる減価償却費の増加など

(単位：百万円)

## 主な他勘定振替の状況

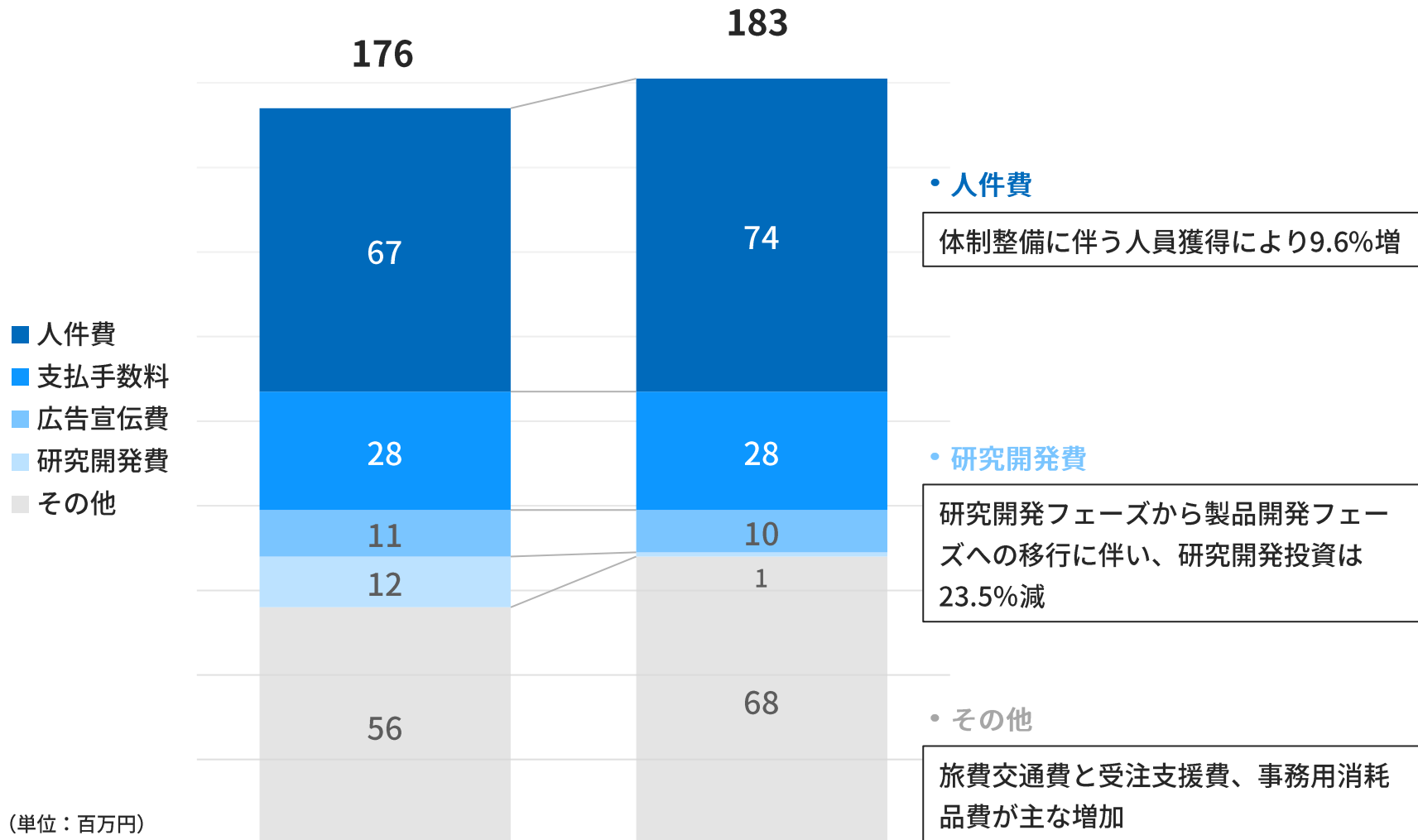
	24.6期第1四半期	25.6期第1四半期	増減
製品開発投資 (B/S)	44	56	12
研究開発 (販管費)	12	1	-11
合計	57	57	0



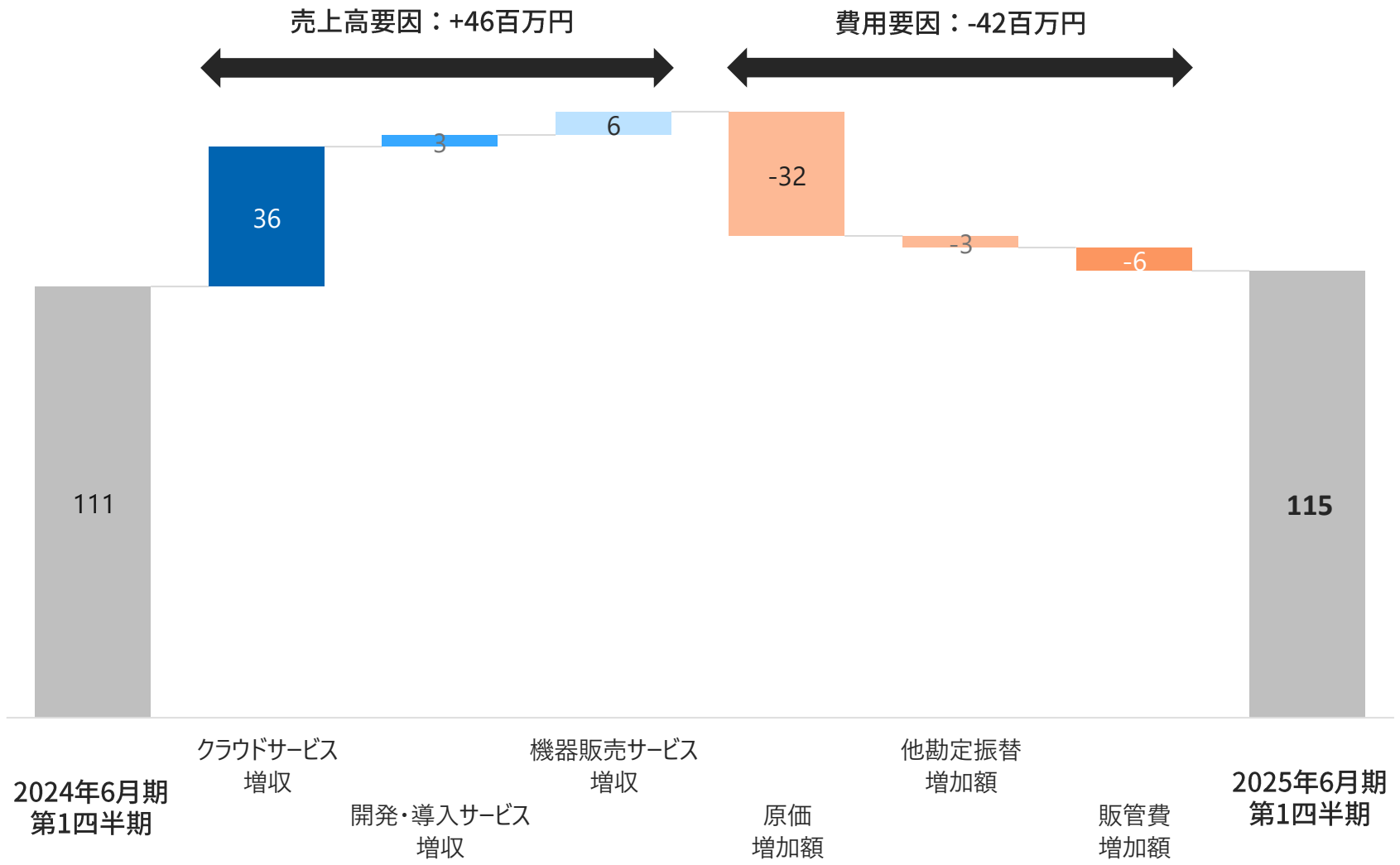
# 主な販売管理費増減の状況

24.6期第1四半期

25.6期第1四半期



# 営業利益 前期比増減要因



(単位：百万円)

※23.6期Q3から個別決算に移行したため、前期個別決算と比較

# 製品施策の実施状況

## 25.6期第1四半期の取り組み

01

### BtoBに広がる WMSニーズ

- ▶ 株式会社クボタ産業様の導入事例

食器レンタル事業の商品検索  
作業時間を9割削減



- ▶ 株式会社池田商店様の導入事例

食品倉庫のDXを実現。作業時間と人数が約半分に削減



02

### 労働力不足を補う 自動化トレンド

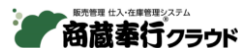
- ▶ AI物流ロボット連携



- ▶ RFID※1オプション機能化



- ▶ 他社製品アプリとの  
自動連携で省力化



03

### 進む店舗のスマート化と オンラインとの融合 (OMO※2対応)



- ▶ ネット注文の店舗受取・店舗出荷機能を追加



- ▶ 高機能クラウドPOSレジ  
「スマレジ」との自動連携

# 販売プロモーション活動



## 様々な物流展に出展

<https://www.logizard.co.jp/news/2024/08/logis-tech-tokyo-2024.html>

<https://www.logizard.co.jp/news/2024/09/itexpo2024-summer.html>



## 「物流DX」をキーワードにセミナーへ登壇

<https://www.logizard.co.jp/news/2024/07/butsuryudxmgt-2024.html>

<https://www.logizard.co.jp/news/2024/08/seminar-butsuryugiron.html>



## ホワイトペーパー、コラムにて情報発信

物流の最新トピックスを提供しています。

<https://www.logizard.co.jp/news/2024/09/WP-subsidy01.html>

<https://www.logizard-zero.com/columns/>



## 今後の方針

積極的にセミナー開催やWeb広告・情報発信による認知度向上を進めていきます。

株主様・投資家様もご参加可能ですので是非ご参加ください！

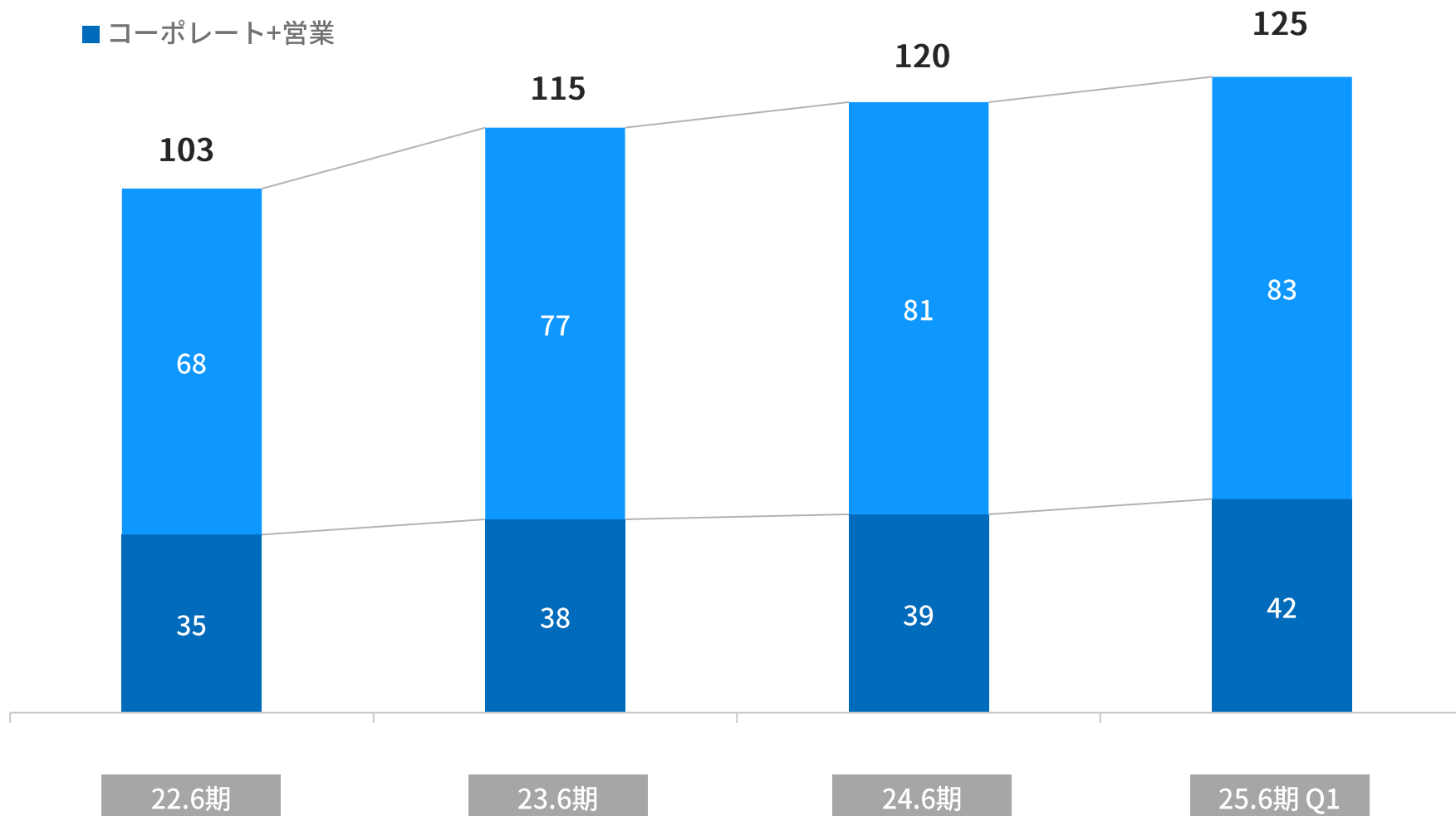
<https://www.logizard.co.jp/seminars/>



# 人員計画の進捗

(単位：人)

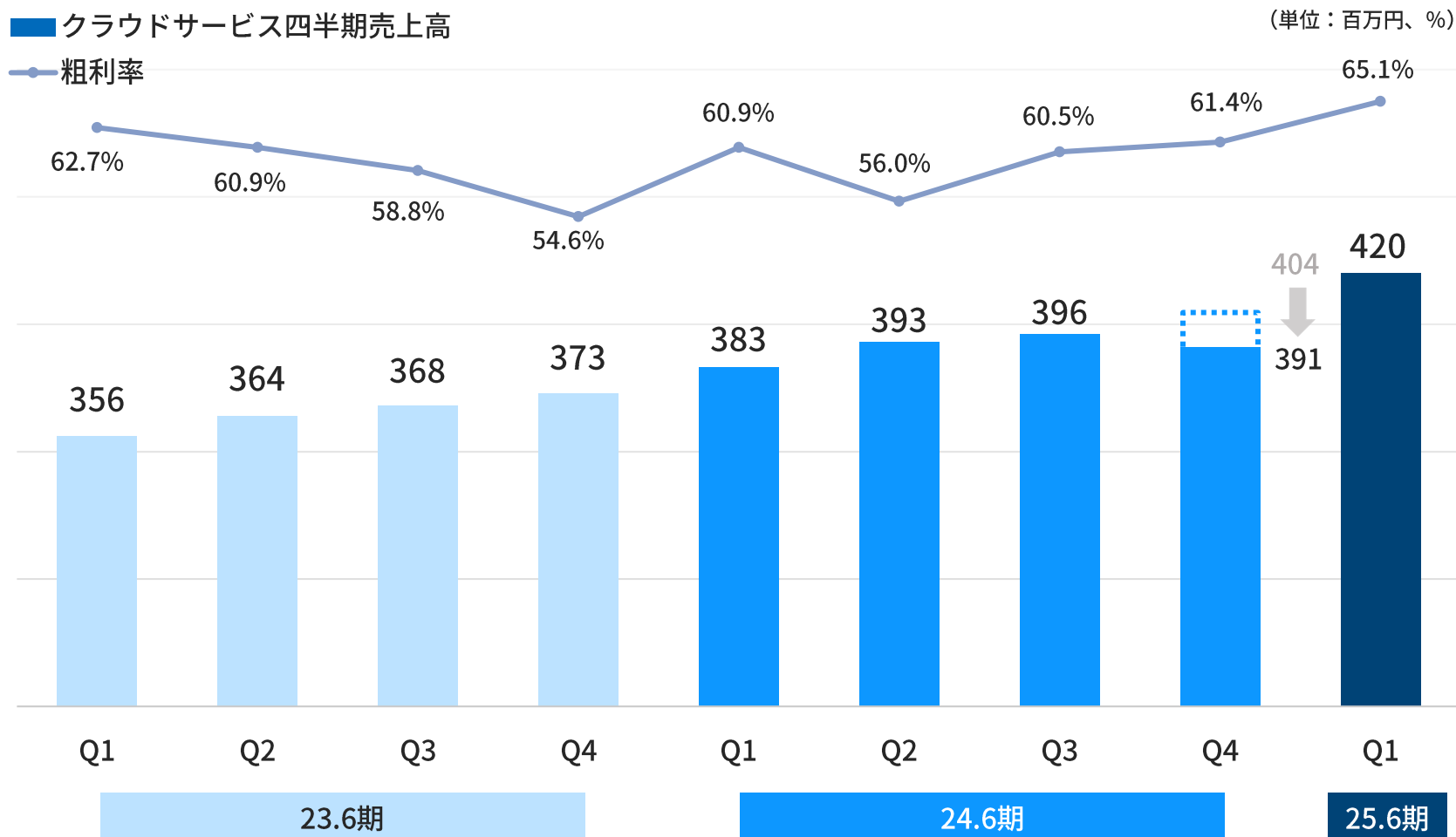
- エンジニア
- コーポレート+営業



# クラウドサービス売上高推移

人材コスト増を吸収して粗利率は前年同期比4.2パーセンテージポイント上昇。

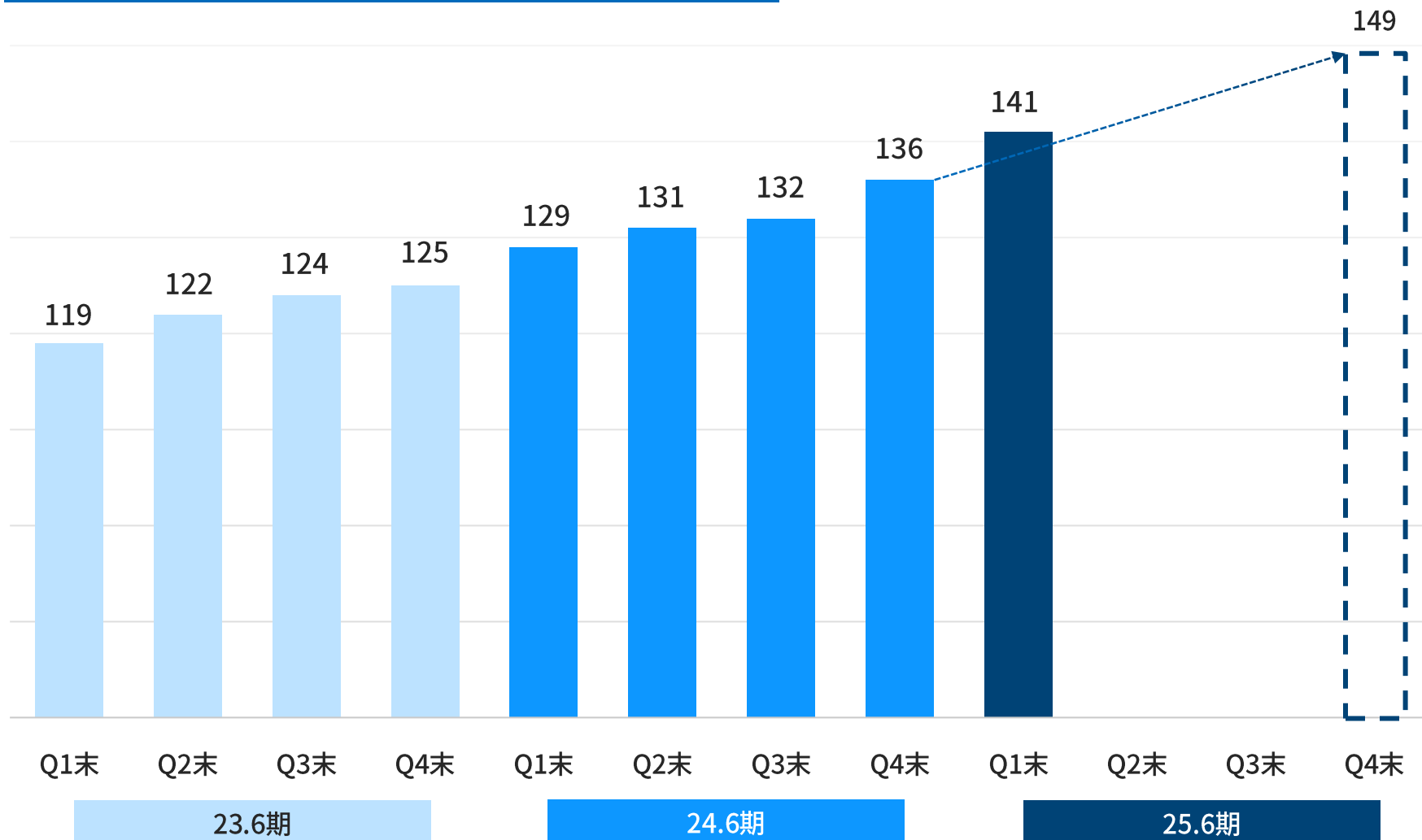
※24.6期Q4は一部ユーザーに対して、障害発生による補償が13百万円発生し、一時的な減少となっている。



# MRR※の推移

(単位：百万円)

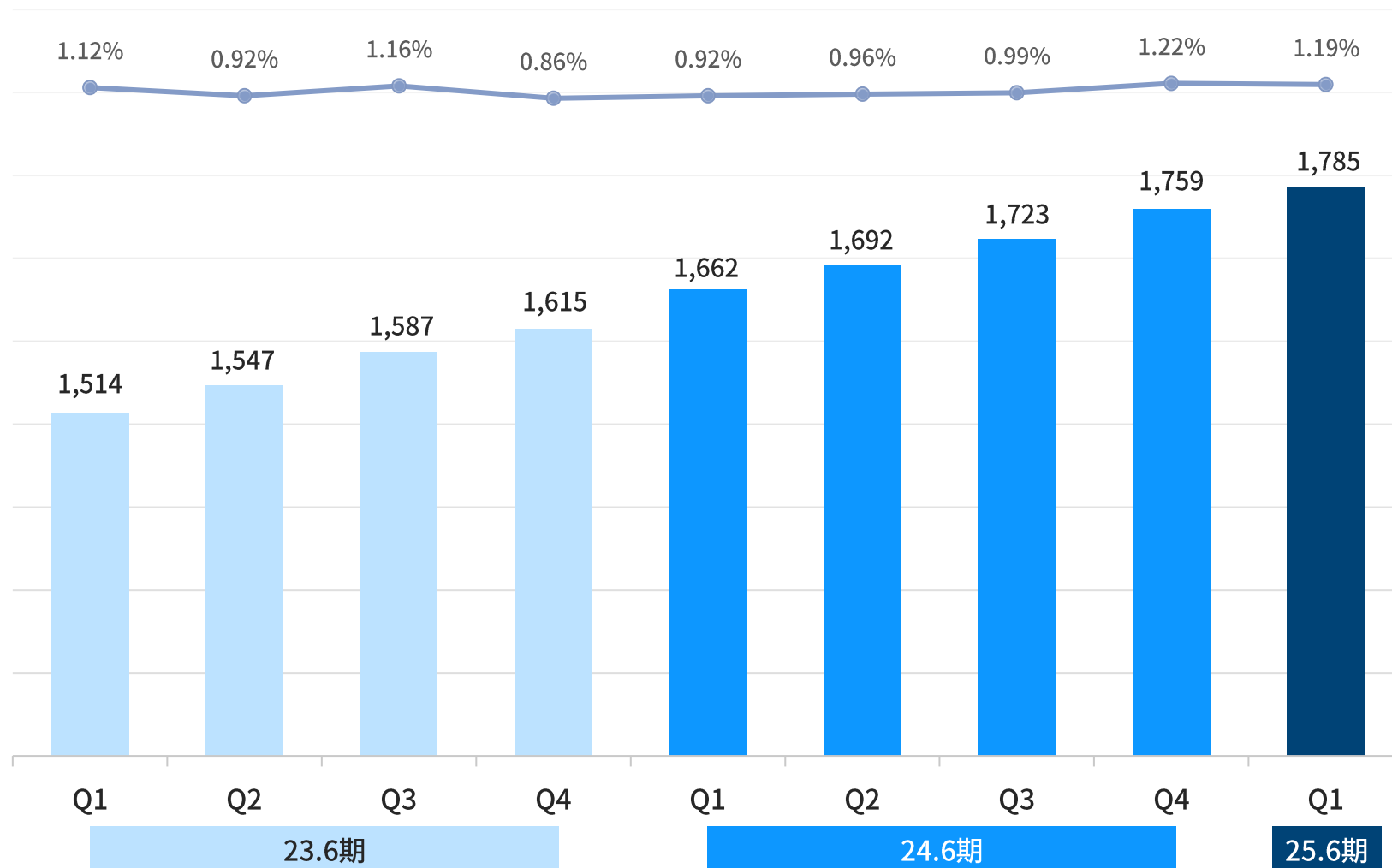
積み上げ目標12.5百万円に対し、37.2%を達成



# アカウント<sup>※1</sup>数とチャーンレート<sup>※2</sup>の推移

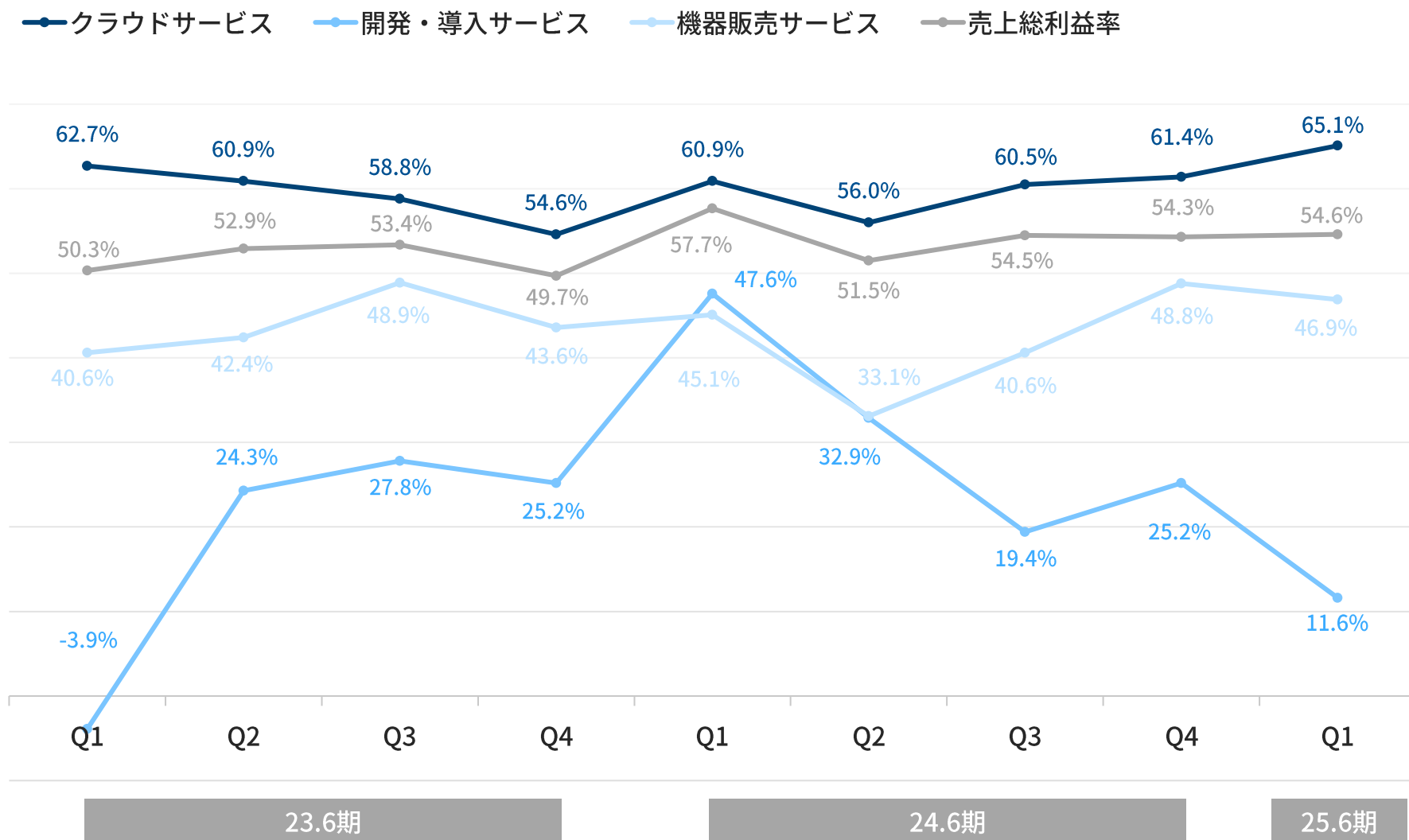
中規模以上の荷主を中心に増加

(単位：件)





# サービス別粗利率の推移

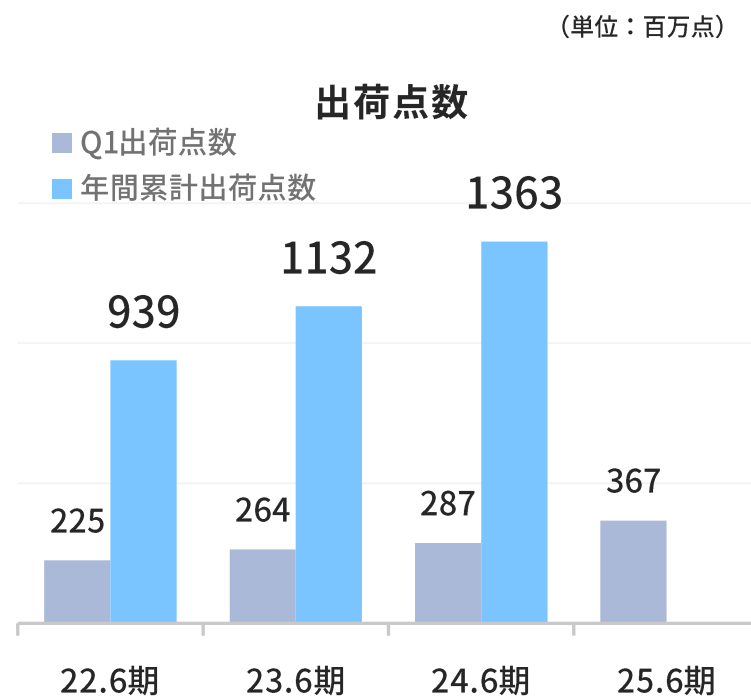
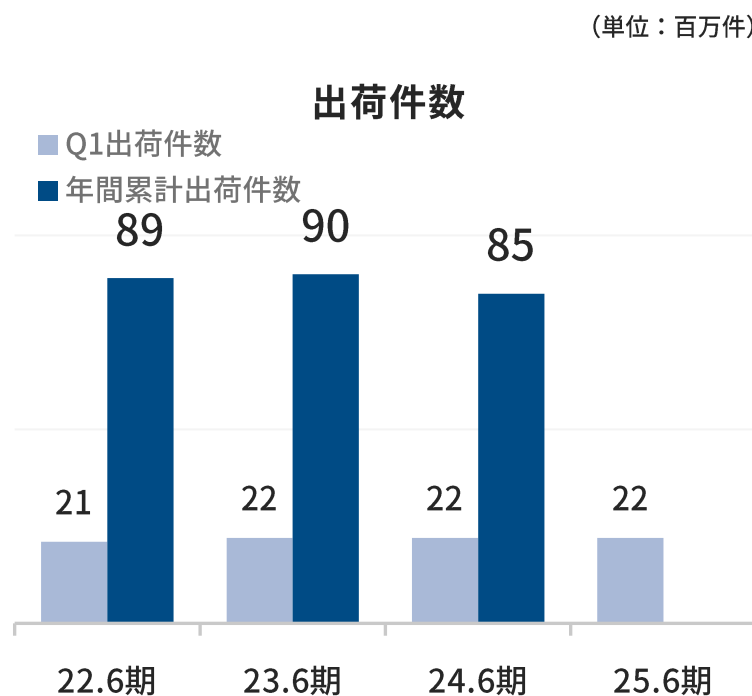


## 弊社システムからの出荷件数と出荷点数

出荷件数は前年比1.2%の増加。

出荷商品点数ベースでは前年比28.1%の増加。

1出荷あたりの商品点数の顕著な増加トレンドは継続している。



# 03

## 25年6月期 第1四半期 決算概要

- 損益の状況
- 通期予算に対する進捗率
- 貸借対照表の状況

# 損益の状況

(単位：百万円、%)

勘定科目	24.6期第1四半期		25.6期第1四半期		増減	
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	増減額 (B-A)	増減率 <sup>※</sup>
売上高	500	100.0%	546	100.0%	46	9.2%
クラウドサービス	383	76.6%	420	76.8%	36	9.6%
開発・導入サービス	93	18.7%	96	17.7%	3	3.6%
機器販売サービス	23	4.7%	29	5.4%	6	26.5%
売上原価	211	42.3%	248	45.4%	36	17.1%
売上総利益	288	57.7%	298	54.6%	9	3.4%
販売費及び一般管理費	176	35.3%	183	33.5%	6	3.7%
営業利益	111	22.4%	115	21.1%	3	3.0%
経常利益	111	22.4%	115	21.2%	3	3.3%
当期純利益	83	16.7%	85	15.7%	1	2.3%

※売上高、売上原価、販売費及び一般管理費の詳細はP6～P8を参照ください。

$$\text{※増減率 (\%)} = \frac{\text{増減額 (B-A)}}{\text{24.6期第1四半期金額 (A)}} \times 100$$

# 通期予算に対する進捗率

(単位：百万円、%)

勘定科目	25.6期第1四半期実績		期初通期予算		予算進捗率 <sup>※</sup>
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	
売上高	546	100.0%	2,214	100.0%	24.7%
クラウドサービス	420	76.8%	1,702	76.9%	24.7%
開発・導入サービス	96	17.7%	447	30.2%	21.7%
機器販売サービス	29	5.4%	64	2.9%	45.9%
売上原価	248	45.4%	1,048	47.3%	23.7%
売上総利益	298	54.6%	1,166	52.7%	25.6%
販売費及び一般管理費	183	33.5%	765	34.6%	23.9%
営業利益	115	21.1%	400	18.1%	28.8%
経常利益	115	21.2%	400	18.1%	28.9%
当期純利益	85	15.7%	281	12.7%	30.5%

$$\text{※予算進捗率 (\%)} = \frac{\text{25.6期第1四半期 実績 金額 (A)}}{\text{期初通期予算 金額 (B)}} \times 100$$

# 貸借対照表の状況

(単位：百万円)

勘定科目	24.6期末	25.6期 Q1末	増減額
流動資産	1,860	1,786	-73
固定資産	396	429	32
有形固定資産	65	64	-1
無形固定資産	254	291	36
投資その他資産	76	73	-2
資産合計	2,256	2,216	-40

## 流動資産減少要因

前期の未払賞与及び配当金の支払いにより、現金及び預金が減少

## 固定資産増加要因

製品開発の増強に伴い無形固定資産（ソフトウェア）が増加

勘定科目	24.6期末	25.6期 Q1末	増減額
流動負債	331	256	-74
固定負債	0	0	0
負債合計	331	256	-74
純資産	1,924	1,959	34
株主資本	1,924	1,959	34
その他の包括利益 累計額	0	0	0
負債純資産合計	2,256	2,216	-40

## 流動負債減少要因

前期の未払賞与の支払いより、未払費用が減少

## 純資産増加要因

四半期純利益の計上による利益剰余金の増加

## 04 お知らせ

業績やIRニュースをご提供しています。

## IR情報ページでご覧いただける主な情報

- ▶ IRニュース  
開示した最新情報を掲載。
- ▶ 経営情報  
トップメッセージや会社概要を掲載。
- ▶ 業績・財務情報  
過去4年間の主要な経営指標の推移を掲載。
- ▶ IRライブラリ  
決算発表関連資料、有価証券報告書等のIR資料を掲載。
- ▶ IRカレンダー  
決算の開示予定や株主総会の日程を掲載。

IRに関するお問い合わせは[こちら](#) ▶



IRサイト：<https://www.logizard.co.jp/ir/>



# 弊社IRのご紹介

四半期ごとにオンライン説明会  
半期ごとに参加いただける対面型の  
説明会を開催しています。



画像をクリックいただくと、前回開催の説明会内容をご覧になれます。



弊社YouTube  
チャンネル



説明会の内容は、順次、YouTubeにアップしております。  
また、過去の開催内容も掲載しております。



弊社IRに関する  
お問い合わせフォーム



説明会への参加申し込みは、IRに関するお問い合わせフォームに  
**説明会参加希望**の旨をご記入ください。

## 本資料の取り扱いについて

- ✓ 本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。
- ✓ 別段の記載が無い限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- ✓ 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。

---

ロジガード株式会社  
(証券コード4391)

東京都中央区日本橋人形町三丁目3番6号  
URL : <https://www.logizard.co.jp>  
Tel : 03-5643-6228



弊社HP